

ゆきぐみ(2歳児)の おうちのかたへ

保育参加とおやつ試食会 R2年11月7日(土)

運動会を経験し、家族に見守られながらも離れて、友達と頑張った開会式。泣きながらも客席に駆け寄ることなく、ゆき組の列で参加して立派でしたね。運動会前には、保育園で覚えたセリフやダンスを家庭で話したり踊って見せたりした子もいたのではないでしょうか?



言葉の発達とともに、園での出来事(自分のこと、友達のこと、見たこと聞いたことなど)を、あれこれ伝える機会も増えてくると思います。楽しかったこと、悔しかったこと、こころのつぶやき、空想から夢膨らむお話までいろいろなお話が飛び出しそうですね。

【 同年齢の友達と関わるなかで… 】

ひとり遊びから世界が広がり始め、友達との関わりを楽しむ様子や、まわりへの視野も広がってきました。友達の様子に気付くようになってくると、楽しそうな遊びに加わったり、数人でお店屋さんごっこが始まり、お互いの名前を呼び合いながら会話を聞かれるようになります。同時に、思うようにならないことで“けんか”になることもありますが、相手には自分と違う思いがあることに気付けるよう、集団のなかで少しずつ学んでいます。

心配なことがありましたら、いつでも相談してくださいね。



【 いま、がんばっています(*^-^*) 】

～自分でできることを増やすよう、少しずつ覚えながら取り組んでいます～

○自分の荷物の始末

…通園カバンの肩ひもをポケットにしまう・園服ボタンの留め外し・脱いだ服をたたむ・靴下を束ねる・ロッカーの整頓・くつを揃えるなど

○食事の準備と片づけ

…おかわり入り食器をバランスに気を付けて運ぶ・上手(うわて)持ちでスプーンを使う・ご飯粒やおかずを食器に残さないよう集める・使った食器の片づけ・口や手の清潔・お掃除タイム(箸での食事、エプロンをつけて配膳当番、お芋クッキングなど計画中)

○パンツトレーニング(トイレトレーニングからステップアップ)

…布パンツでの登降園やお昼寝・尿意や便意を事前に伝える・汚れたら自分から知らせるなど



- 午前の活動に取り組みやすいよう、8:45までに登園してください。
- ズボンやパンツの洗い物を持ち帰ったら、補充を持たせてください。
- 衣類、下着などへの無記名が増えつつあります。名前が薄くなって読みづらい場合も、油性ペン等で書きなおしてください。カバン、帽子も含め、いま一度ご確認ください。
- 幼児クラスになるにつれ、きっとノート配信での連絡が中心となりますのでご確認ください。
- 葉、集金などは、職員に手渡してください。

【 本日の活動 ~たからものの石をつくろう~ 】

- 用意していただいた石に、クレヨンで絵や模様などを描きます。(お子さんの様子を見守るだけでなく、親子の合作でも大丈夫ですよ)
- 仕上げのコツ ①暗い色の石の場合は、明るい色を多く使うと華やかに仕上がります。
②ベース材を塗布してありますが、筆圧が強いほうが色がしっかりと定着します。
- 後日ニスを塗り、作品展で飾ろうと計画中です。

そら組 保育参加

R2/11/7

6月からみんなそろっての保育が始まり、4か月がたちました。初めは保育者のそばで遊んでいる姿から、離れて遊ぶようになり、今は友達に興味を持ち一緒に遊ぼうとする姿が見られるようになってきました。身の回りの事も自分でやってきたいという気持ちが見られます。皆さんと一緒にお子さんの成長を喜び合える楽しい半日にしましょう。

そら組での成長

自己主張

園生活や保育者にも慣れてきて、自分の思いが出せるようになってきました。友達にも興味が出てきて関わりうとする姿も見られるようになってきました。出した気持ちがぶつかり合ってしまうこともあります。時として「かみつき」「ひっかき」として現れることもあります。私たちは、そういう行動をとった子どもの思いを成長のひとつとして受けとめ、その上で「貸して」「見せて」など言葉で思いを少しずつ表現できるような援助を、1年通して心がけていきたいと思います。言葉で自分の思いが出せるようになるのを待ちながら、**友だち作りの過程**を、一緒に見守って頂けたらと思います。

そして、「かみつくこと」や「ひっかくこと」は、友だちは“痛いんだよ”、“いけないよ”ということを、その時にしっかり伝えていきたいと思います。



自分でやってみたい

身の回りのことに興味を持ち「じぶんでやりたい」気持ちが見られるようになりました。その気持ち受け止め、じっくり関わりながら進めていきたいと思います。おうちでも一緒に取り組んでみてくださいね。



自我の芽生え

大人の言うことをなんでも素直に聞いていた赤ちゃんの時期から、「いや」「自分で」と反発する姿が多くなってきます。関わり方の難しさを感じることもあるかもしれません。しかし、子どもの発達にとっては「自分」を意識し始めた、とても大切な姿です。子どもの気持ちに寄り添い、褒めたり認めたり見守ったりしながら子どもの成長を家庭と園で一緒に支えていきましょう。



トイレトレーニング

一人ひとりの様子を見ながら便器に座っています。だんだんと排尿間隔が長くなり、オムツの中で排尿する回数が減ってきます。トイレで排尿できるようになってきたら、パンツに移行していくたいと思います。そのころになりましたら、個々に知らせていきますので、パンツの用意(ズボンなどの着替えも多めに)をお願いします。(パンツはトイレトレーニングパンツ等の厚いものではなく、綿の薄手のものが着脱しやすいです。)トイレで排泄できた時には、一緒に喜び、「次もしてみよう」と思えるよう励ましながら、一人ひとりのペースに合わせて、進めていきたいと思います。



24日から個人懇談会がはじまります

保育園での姿とおうちでの姿はどのように違うのかな?変わらない姿もあるかも?新しい発見があるかもしれませんね。懇談会ではそんなことも話題にしながら、お話をできるのを楽しみにしています。

何かありましたらお気軽に相談してくださいね。

個人懇談会以外の日でも、何かありましたらいつでも声をかけてくださいね。

あかぐみだより

0歳児

あか組テーマは、

♪しあわせならてをたたこう♪

あそぶこと、食べること、眠ること。。。生活すべてが
しあわせにつながる！
みんなのまわりに好きなことがあふれますように



6月から平常保育になり、5ヶ月が経とうとしています。子どもたちは、寝返りやはいはい、つかまり立ちから伝い歩き、ひとり立ちから“初めの一歩”が出て歩き始めている子もいます。視界が広がり、体全体を動かして移動することを楽しむ時期です。安全に気をつけながら、戸外遊び、室内あそびを楽しんでいきたいと思います。先日の“秋まつり”“運動会”では、全員が参加でき、おうちの方も子どもも初めての行事を経験することができて良かったです。今後は、作品展が12月にあり、日ごろ子どもたちが経験したものを展示したり、他の学年の作品も見ていただく機会になります。楽しみにしていてくださいね(*^_^*)

☆ 食べ物調べについて

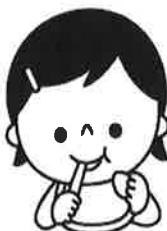
☆毎月”食べ物調べ”を持ち帰り、家庭で食べられるものがありましたら、チェックを付けて園に返してください。1歳半頃の離乳完了を目指して進めていってくださいね。毎月配布する献立表、おやつのメニューを見て、家庭でも食べてみて、離乳食完了したら献立表のメニューに移行していきますね。子どもの成長に合わせていろいろな食材、調理、味を知り、柔らかいものから歯ごたえのあるものにして自分でかじる、モグモグ、かみかみすることも大切にしていきたいと思います。

手づかみ食べも大事な成長

自分から食べ物に手をのばし、つかんだ物を口に運ぼうとします。この頃の手づかみの経験が「自分で食べたい」意欲を育てます。たっぷり手づかみした手はスプーンをうまく使える手にもなります。コップやスプーンに興味を持ったら、自分で持って大人は手を添えたり、スプーンにのせてあげたりすると自分で口の中にだんだん上手に入れられるようになります。毎日の積み重ねですよ！！あせらずに、食べることを楽しみながら進めていきたいですね(*^_^*)



衣服、下着、靴、靴下などにも記名をよろしくお願いします。



ゆき組・そら組・あか組 おやつ試食会レシピ

2. 11. 7

【ひんわりかぼちゃ】

(幼児1人分)

かぼちゃ	20 g
加糖練乳	5 g
牛乳	7 g
さとう	4 g
小麦粉	15 g
ベーキングパウダー	1 g
バター	2 g

- ①かぼちゃは茹でて粗くつぶしておく。
- ②小麦粉とベーキングパウダーはふるっておく。
- ③ふるった粉類に砂糖、牛乳、練乳を加えて
生地を作り、溶かしバター、
粗くつぶしたかぼちゃを加える。
- ④クッキングシートを敷いた型に生地を流し込み、
蒸し器で20分程蒸す。
- ⑤食べやすい大きさに切る。

※ あか組は、りんごのコンポーネント（離乳食）になります。

